

# 5.川を知ろう

## ①川の構造(川、水の循環、流域)



### 川ってなに

川とは地面に降った雨や雪などの水が集まり、海や湖に注ぐ流れの筋と、そこを流れる水を含めた呼び方です。

### 水の循環ってなに

太陽の熱によって海や地表(森林・平野・湖など)から水が蒸発し、その水蒸気が集まって雲となり、雲が飽和状態になり、これ以上水をためられなくなると、雨が降ります。地上に降った雨は、川になって海へ流れ込み、一部の雨は地面にしみ込んで、やがて、わき出た川となって海へもどります。

### 流域ってなに

川を流れる水はおもに雨によってもたらされますが、この降った雨が集まる範囲を流域といいます。その境界を流域界といい、通常は山の高いところを結んだ線です。

# 5.川を知ろう

## ②川の構造(上流・中流・下流)

上流は冷たく、澄んだ水が流れるよ。  
急な斜面を流れるため、水の勢いも強く、岩もゴツゴツして、川幅も狭いよ。  
流域の中で一番長い川を「本川」と言うよ。  
本川に流れ込む流れを「支川」と言うよ。  
支川にも上流・中流・下流があるよ。



中流は上流の細い流れが集まり、川幅や水量が増えるよ。  
曲がりくねった川は、流れの速いところ、ふかいところ、さまざまな表情をしているよ。  
山から運ばれた石や砂が集まった河原や中州ができるよ。石は角が取れ、丸い形が多くなるよ。



下流は川幅が広く、最も多い水量が流れているよ。  
河口は海へつながっているところだよ。

汽水域は川と海の節点で、淡水と海水が混じり合い、潮の満ち引きで水面が変化するのていろいろな自然を見ることが出来るよ。  
下流や河口は石は少なく、砂利や砂が多くなるよ。  
町中の高水敷はグラウンドなどに利用され、川岸は石積みやコンクリートで覆われているよ。

# 5.川を知ろう

## ③川の構造(川の横断)

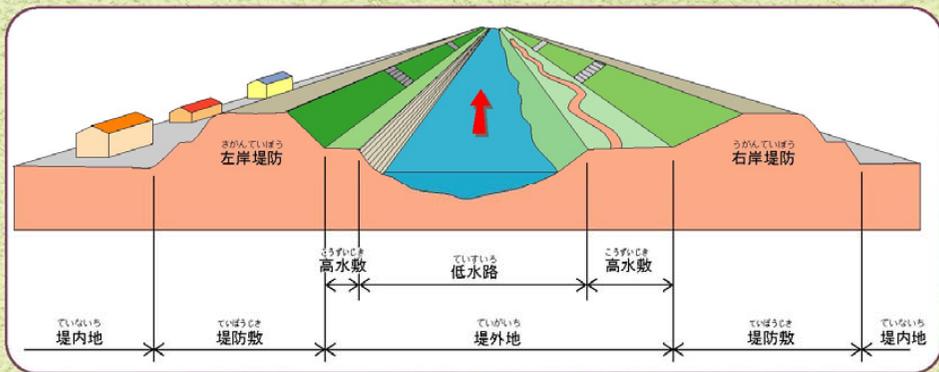
川に右・左があるって知ってた？

水の流れる方向に向かって左側の岸を左岸、右側の岸を右岸というよ



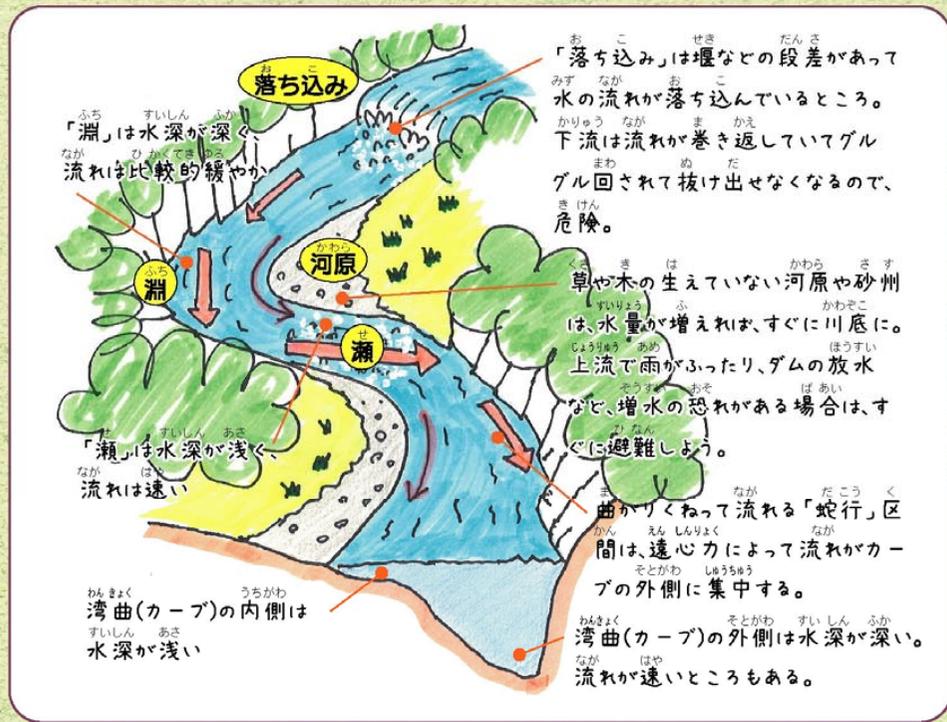
川の名前を紹介するよ。

ふだんの水が流れるところを「低水路」というよ。洪水のときに増水した水が流れるところを「高水敷」というよ。川を背にしてみんなが生活しているところを「堤内地」といい、川側を「堤外地」というよ。みんなは堤防の内側で生活しているんだよ。



# 5.川を知ろう

## ④流れの構造(瀬、淵、河原、蛇行)



# 5.川を知ろう

## ⑤川の表情(平常時と洪水時)



増水すると



増水すると



- 草や木の生えていない河原や砂州は、水量が増えれば、すぐに水没するよ。
- 上流で雨がふったり、ダムの放水など、増水の恐れがある場合は、すぐに避難しよう。
- 雨が降ったり、カミナリがなったら、すぐに川遊びを中止しよう。
- 多少、草木が生えていても、増水したことの無い場所とは限らないよ。たまたま水が流れていないだけ。
- ふだん使っている河川のグラウンドも洪水時には水没するよ。



イメージ図

## おわりに

- 川の流れは、私たちの心に安らぎを与えてくれます。日頃なにげなく川を眺めますが、カヌーやボートに乗って水上より陸を眺める心地よさを体験しましょう。
- 子供の目で親の目で、ときには空とぶトンボや小鳥達の水辺に遊ぶ小魚や植生の目で、せせらぐ流れの目とて多様な感性で大野川の織り成す様を受け止め情報として活かせるようとかく大野川(現場)河童小屋主義で！！
- この楽習帳を使って、大野川を楽しく遊んでもらえればと思います。川遊びは、本にも載っていない発見が見つかるかもしれません。自分だけの発見、ぜひ探してみてください。
- この本には、たくさんの情報が載っています。しかし書ききれていないこともたくさんあります。読んで安心するだけでなく川に興味を持ってもらうきっかけとしてもらえたらうれしいです。
- 子供達に川で親しんでもらいたいという思いから勉強してきました。川の持つ楽しさや危なさをよく知ってもらい、楽しく安全な川遊びが出来るように願っています。
- すばらしい楽習帳ができました。でも川は生き物。岸辺の姿も、流れも、生き物たちも絶えず変化しています。大野川と楽しくつき合って今度はあなたの楽習帳を作ってください。
- 大野川の取り組みの中でこれから一番重きを置くリーダーの養成、子供の環境学習、家族の川遊びの環境づくりに役立つ、川遊び楽習帳ができました。これはすごいことです。

大野川・川遊び勉強会一同より

作成に当たってはリパーキッズのご家族のみなさまにご協力頂きました。ありがとうございました。

- 川の構造や自然観察に必要な知識、応急処置など幅広く情報が入っており、大変勉強になる一冊だと感じました。
- 緊急事態の備えも大人が知らない事項ですのでとても役立ちます。
- 川についての知識・遊び・ルール・マナー等が一冊にまとまっているので助かります。
- たくさんの人が川に集う。そしていつしか川が美しくなったら最高です。

リパーキッズご家族の感想より